

# 平成 29 年度 S1+S2 ターム 英語後期の履修について

英語後期 Speaking 1	火曜1時限	棚橋 サンドラ
英語後期 Reading 1	火曜3時限	小林 久美子
英語後期 Speaking	火曜5時限	ローレンス・ウィリアムズ
英語後期 Writing 1	水曜4時限	伊川 レベッカ
英語後期 Writing	木曜5時限	デイビッド・テイラー
英語後期 Reading 1	金曜2時限	兼武 道子

標記の授業には毎学期多くの受講希望者がいますが、1 クラスが 25 名(Writing)から 30 名(Speaking、Reading)を超えると英語の運用能力を効果的に養成するという授業の教育目標を達成することが困難となります。学生の受講機会の均等化という観点から下記のような手順を踏んで履修調整を行っていますので、受講を希望する学生は、以下の項目に注意して遺漏のないように手続きをしてください。

オリエンテーションおよびクラス編成のための選考を円滑に行う都合上、英語後期・Academic Writing(英語)の第 1 週目の授業は 4/13(木)から開始いたします。

## 【受講に際しての注意事項】

- (1) 受講希望者は、受講を希望するすべての授業について 4/13(木)～19(水)に行われる初回のオリエンテーションに必ず出席し、それぞれの授業において担当教員に受講希望カード(Application Card)を提出すること。なお、受講希望カードの記入には、学生証番号が必要となるので、学生証を忘れずに持参すること。
- (2) 受講機会の均等化を図るために、当該学期に受講できる「Academic Writing(英語)」「英語後期」は、原則として 1 クラスに限る。受講希望者が 25 名(Writing)から 30 名(Speaking、Reading)を超える場合には、受講者数調整のための以下の要領で選考を行う。
  - (i) 各クラスとも学部学生の履修を優先し、定員に余裕があれば大学院生の受講も認める。
  - (ii) 選考は、専門教育の基礎力強化や教職単位認定等のための履修の必要度など、受講希望カードの情報を勘案して行う。
- (3) 第 2 回目の授業の折に定員に余裕があるクラスは、初回のオリエンテーションにも出席し受講希望カードを提出した者に限り、担当教員による面接等の選考を経て受講が可能になる。(教員の許可を得た学生は必ず英文研究室(文学部3号館5階)に申し出ること。研究室に申し出ないと履修は完了しないので注意すること)第 3 回目以降は、いかなる理由があっても受講者の追加を認めない。
- (4) 受講決定者のリストは、4 月 20 日(木)に人文社会系研究科・文学部事務室、及び英文研究室の掲示板に発表する。
- (5) さらなる基礎力の向上を目指した「Academic Writing (英語)」が開講されているので、参照のこと。

- ☆ 受講希望者は、上記受講手続きに加え、所属研究科・学部の履修登録期間内に必ず手続きを済ませること。手続きを完了していない場合には、受講することができません。
- ☆ 本科目は上限受講者数が決まっていますので、履修登録しても受講できない場合があります。
- ☆ 履修許可者は 4 月 20 日(木)に、文学部・人文社会系研究科、及び英文研究室の掲示板にてお知らせしますので、必ず確認してください。
- ☆ 履修手続きに関する問い合わせは、所属研究科・学部の教務担当係、もしくは、学部科目の場合は文学部教務係、大学院科目の場合は人文社会系研究科大学院係へお問い合わせください。

人文社会系研究科大学院係・文学部教務係

## 平成 29 年度 S1・S2 タームの Academic Writing・英語後期のオリエンテーション日程

オリエンテーション週間： 4 月 13 日(木)～19 日(水)

受講者リスト発表日： 4 月 20 日(木) 朝

通常授業開始日： 4 月 20 日(木)～